

## 2.各部の名称とはたらき

### 本体(ハンドル)

- 消灯もしくはLowモードの状態では本体を充電台から持ち上げると、自動的にHighモードで点灯します。
- ハンドル形状により吊り下げて使うことができます。

### 点灯スイッチ

スイッチを押すごとに点灯モードが切り替わります。充電中は緑色LEDが点灯します。

- 消灯時に押す : Highモードで点灯
- 続けて押す : Lowモードで点灯
- 更に押す : 消灯

### スリープスイッチ

スリープスイッチを押すとスリープモードが設定され、オレンジ色LEDが点灯します。

- 設定後、約1時間で消灯します。
- 途中で解除したい場合には、もう一度スイッチを押してください。
- セット後も、点灯スイッチを押して本体を消灯させると、スリープモードは解除されます。
- 本体消灯中は操作できません。

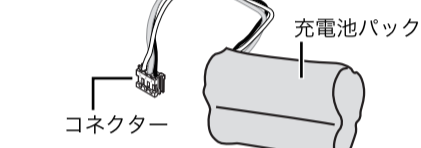
### 充電台

本体を乗せると自動的に充電が始まります。

- 充電台から外して使った後は必ず充電台に乗せ、充電してください。充電台から外した状態で放置(消灯時)した場合、充電電池が満充電でも、約1週間前後で充電電池の容量が無くなります。
- 必ず、製品に付属されているものをお使いください。従来品とは互換性がないため、ご使用できません。

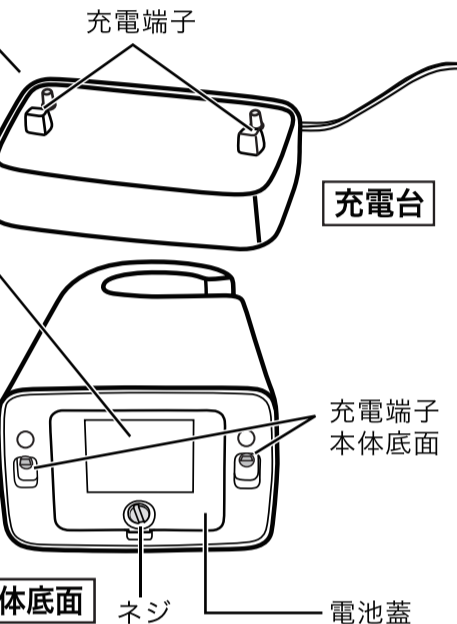
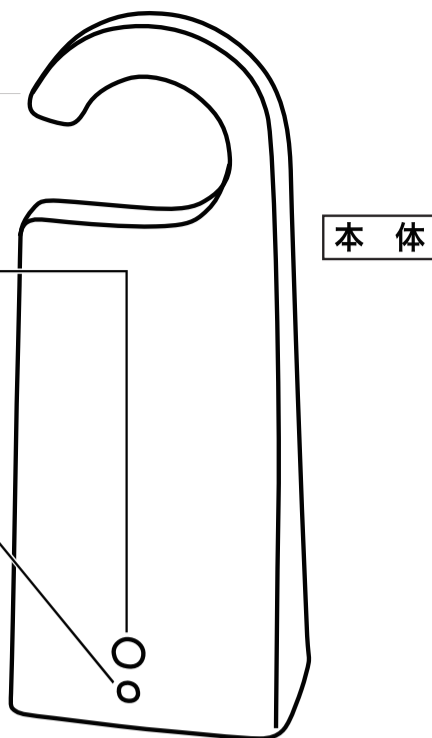
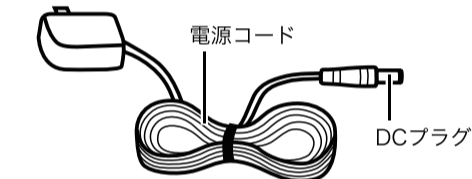
### 充電電池室

充電電池室の中に充電電池パックを入れて使います。



### 専用ACアダプター

※必ず、製品に付属されているものをお使いください。従来品とは互換性がないため、ご使用できません。



## 4.照明の使い方

### 1.点灯スイッチを押すと点灯/消灯します。

スイッチを押すごとに点灯モードが切り替わります。

- 消灯時に押す : Highモードで点灯
- 続けて押す : Lowモードで点灯
- 更に押す : 消灯

※充電状態を監視しているため、消灯時でも常に微小電流が流れています。充電台から取り外したときも同様です。そのまま放置すると満充電の場合でも、約1週間前後で充電電池の容量が無くなります。※充電台から外して使用後は必ず充電台に乗せ、充電してください。

### 2.充電台から取り外すとHighモードで自動点灯します。

- Lowモードで点灯中の場合、Highモードに切り替わります。

### 停電時の自動点灯機能について

災害などにより停電した場合でも自動点灯します。

- 本体が充電台にセットされているときに停電やその他の理由でAC電源が供給できなくなると本体が消灯の状態であっても、自動的にHighモードで点灯を始めます。
- Lowモードで点灯中の場合、Highモードに切り替わります。

**警告** 本体底面や充電台の充電端子どうしを金属片などでショートさせないでください。火災や感電、故障の原因になります。

**注意** 非防水構造です。水につけたり水をかけたりしないでください。また風呂場やシャワー室など、湿度が高い場所でのご使用はお止め下さい。ショートや感電の恐れがあります。

## 5.スリープモードの設定

点灯時にスリープスイッチを押すと約1時間後に消灯します。

- スリープモード時は、スリープスイッチがオレンジ色LEDに点灯します。
- 途中で解除したい時は、もう一度スイッチを押します。オレンジ色LEDが消灯します。
- スリープモード時でも、点灯スイッチを押して本体が消灯されると、スリープモードが解除されます。

## 6.充電電池パック(ニッケル水素充電電池)について

### 使用上の注意

- 初めてのご使用や長時間使用しなかった場合には、必ず充電してからお使いください。
- 使用温度範囲外でご使用になると、十分に充電できなくなります。
- 長期間使用しない時は、節電のため充電台をコンセントから抜いてください。

### 製品廃棄のときは

充電電池パック(ニッケル水素充電電池)は貴重な資源を使用しています。ご不要になった充電電池は廃棄せず端子にテープ等を貼り付け、絶縁してから充電式電池リサイクル協力店にお渡しください。



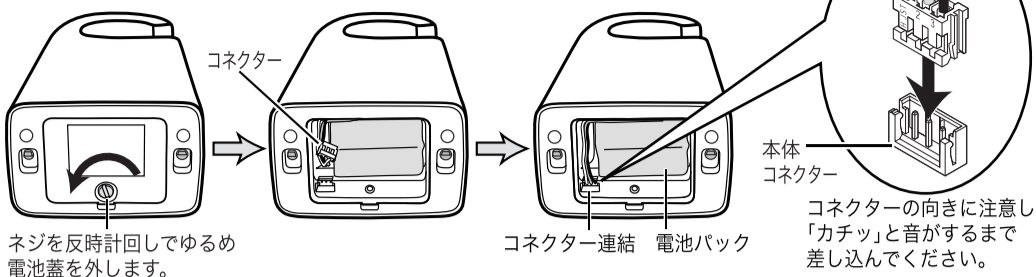
### 内蔵充電電池の寿命

- 充電電池は使う回数が増えるに従って、連続使用時間が短くなります。
- 充電電池の使用時間が著しく低下した時が寿命です。
- 充電電池パックは約500回の充電が可能ですが、周囲温度や使用時間によって変わります。

## 3.使用前の準備

### 1.本体底面の電池蓋を外し、充電電池パックをセットします。

①充電電池パックのコネクターを本体コネクターに取り付けます。



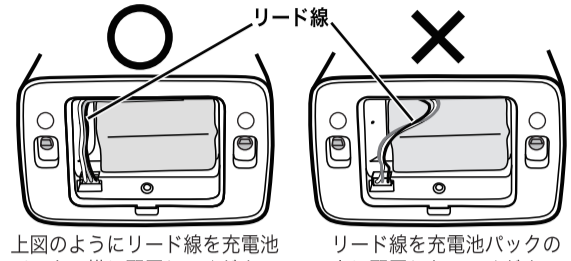
ネジを反時計回しでゆるめ電池蓋を外します。

コネクター連結 電池パック

コネクターの向きに注意し「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

②リード線を挟まないようにして電池蓋を取り付けてください。

- リード線は本体からはみ出さないように収めてください。リード線が切断やショートし、充電電池の故障の原因となります。
- 充電電池パックをセットした後、ネジをしっかり締めてください。故障の原因となります。



上図のようにリード線を充電電池パックの横に配置してください。

リード線を充電電池パックの上に配置しないでください。本体底面がうまく閉まらない恐れがあります。

### 2.充電台DCジャックにACアダプター(専用)をセットし、コンセントに接続します。

充電台底面にACアダプタープラグを「カチッ」と音がするまで差し込みます。



DCジャック

コードは、上図のように2つの突起にかけてセットして下さい。

### 3.本体を充電台に乗せます。

点灯スイッチが点灯(緑色)し、充電が開始されます。

**注意** 本体を逆向きに乗せると充電できません。点灯スイッチが正面に来るように置いてください。

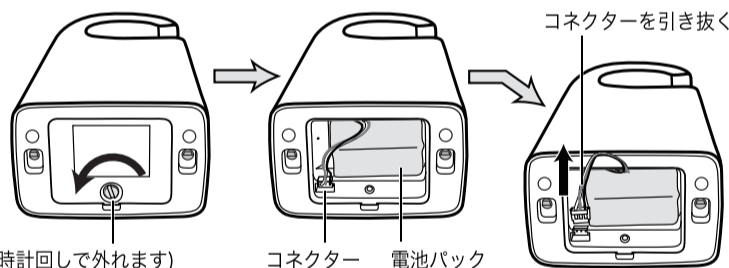
### 4.約6時間後に充電が完了します。

- 本機は充電電池が空の状態時のみ、初期充電として約6時間行いますが、以後は使った分だけ充電(回復充電)する方式です。
- 充電電池の充電状況により、少ない時間で「満充電」になる場合があります。
- 充電中でも本体を点灯させることができます。
- 充電中は充電確認ランプ(緑色LED)が常に点灯し続けます。
- 充電が完了すると、充電確認ランプ(緑色LED)が消灯します。
- 充電完了後、本体を充電台に置いた状態で点灯を続けると、補充機能が作動し、まばたきのように一瞬ですが明るさが変化することがありますが、故障ではありませんのでそのままご使用下さい。

## 7.充電電池パックの取り出し方、交換について

1.本体を充電台から外し、点灯状態でLEDが消えるまで内蔵充電電池を放電させ、使い切ってください。

2.本体底面のネジを外し、充電電池パックを取り外します。



ネジ(反時計回しで外れます)

コネクター 電池パック

3.取り外した内蔵充電電池パックはリサイクル協力店へお持ちください。

4.電池パックの交換は、お買い上げの販売店またはお客様室までご相談ください。

## 8.お手入れ

- 柔らかい布等でからぶきして下さい。
- 本体外側等の汚れが目立つ時は、水に薄めた中性洗剤を少量含ませた布で「汚れ」をふき取って下さい。

**注意** お手入れ時は、差し込みプラグを必ずコンセントから抜いてください。ショート、感電の恐れがあります。

**注意** シナー・ベンジン・ガソリン・クレンザーなどは絶対に使用しないでください。本体を傷つけたり、損傷する恐れがあります。

## 9.故障かな?と思ったら

■修理サービスを依頼される前に下記の点をお調べください。

こんな時は?	このように対処して下さい。
●充電台から外して使い、しばらくしてから使うと点灯しない。	●充電状態を監視しているため、消灯時でも常に微小電流が流れていますので、充電台から外して放置すると、充電電池が満充電の場合でも、約1週間前後で充電電池の容量が無くなります。使用後は必ず充電台に乗せ、充電してください。
●点灯スイッチを押しても点灯しない	●充電されていますか? ●充電台に置いて充電してください。
●持ち運んで使った時の点灯時間が短くなった	●充電電池の容量が無くなっていませんか? ●再充電しても使用時間が著しく低下した場合には、充電電池の寿命が尽きたものと思われます。
●充電できない 充電確認緑色LEDが点灯しない。	●ACアダプターが正しく接続されていますか? ●ACアダプターを確実に接続してください。 ●本体の向きが合っていますか? ●本体を充電台に正しくセットしてください。 ●端子(充電台/本体)が汚れていませんか? ●端子を乾いた布で強く拭き、汚れを落としてください。